

2015年12月18日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 石井 直

(東証第1部 証券コード：4324)

電通グループの中期 CSR 計画 2020 について

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）は、グローバルに展開する当社グループ全体として、2020年をターゲットとした5カ年からの「電通グループ中期 CSR 計画 2020」（2016年1月1日～2020年12月31日）を策定しました。（詳細は当社ホームページ <http://www.dentsu.co.jp/csr/> をご覧ください）

今後当社グループは、CSR理念である「電通グループ行動憲章」のもと、4つの重点領域と国内・海外の共通目標を定めた中期 CSR 計画に基づき、全世界で着実に活動を推進することで、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

■「電通グループ中期 CSR 計画 2020」における4つの重点領域

- ①環境保全（事業活動における環境負荷の低減）
- ②コミュニティ（コミュニティ活動の促進による市民社会への貢献）
- ③サプライチェーン（サステナブルなサプライチェーンの構築）
- ④責任あるマーケティング・コミュニケーション（責任あるマーケティング・コミュニケーションの実践およびサステナブルな行動喚起による持続可能な社会の実現）

■電通グループ CSR 活動の全体像



以上